



©2005 石塚真一/小学館

第392号<令和7年(2025年) 5月2日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

春山における安全登山の呼びかけ

令和7年5月2日 長野県

「春山遭難が連続発生 連休後半は残雪と気象の急変に要注意」

本格的な春山シーズンが始まりましたが、長野県内では、山岳遭難が相次いでいます。長野県警察によりますと、4月26日から5月1日までに北アルプスを中心に15件の遭難が発生、死者4人を含む16人が遭難するなど憂慮すべき状況にあります。大型連休の後半5月3日から4連休ですが、登山者の皆様は、以下の注意点を守って「安全・安心」な登山を心掛けてください。登山はリスク（危険）と隣り合わせです。「他人事」ではなく「自分事」として遭難防止に細心の注意を払ってください。**「無事帰るまでが登山」**です！

1. 具体的な注意点

▼**滑落に対する警戒を！**

春山の残雪による**滑落遭難が多発**しています。春山の雪面は標高や日当たり、時間帯によって大きく変化します。アイゼン・ピッケルを使用し、**雪の状態をよく見極めて慎重に行動**してください。なお、アイゼンは安全に直結するので10本爪以上を推奨します。サイズの調整や正しい装着方法を確認して使用してください。

▼**気象情報の確認を！**

「低気圧や寒冷前線の通過」「寒気の流入」「強い冬型の気圧配置」等の予報があれば、山岳地帯は冬山のような猛吹雪になり、きわめて危険です。5月3日から始まる**大型連休の後半では、天候の変化が予想され、細心の注意が必要です。事前に必ず気象情報を確認**してください。気温の上昇や降雨に伴う融雪によって、大規模な雪崩や土砂崩落、落石等のリスクも高まりますので、慎重な行動を心掛けてください。

▼**登山計画書の作成と共有を！**

登山の際は**必ず事前に登山計画書を作成し、提出**してください。特に単独登山中に遭難した場合は、登山計画書が唯一の手掛かりとなる場合があります。**家族や友人にも共有**してください。計画段階で自分が登る山をよく調べて、体力や技術に見合った計画を立ててください。

2. その他

長野県ホームページ「山岳情報」、長野県警察ホームページ「山岳情報」および「長野県山岳遭難救助隊公式X」でも安全登山に関する情報を発信していますので、ご確認ください。

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～4月27日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	59	12	2	28	29	71	42
うち)単独登山	28	10	2	7	9	28	19
令和6年	57	11	0	18	36	65	29
うち)単独登山	20	5	0	4	11	20	9
前年同期比	+2	+1	+2	+10	-7	+6	+13
うち)単独登山	+8	+5	+2	+3	-2	+8	+10

■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
4/21 月	北アルプス 爺ヶ岳	男	45	負傷	転倒	2人パーティで爺ヶ岳西沢をバックカントリー滑走中、バランスを崩して転倒、負傷
4/25 金	北アルプス 前常念岳	女	64	負傷	滑落	単独で前常念岳に向けて登山中、滑落、負傷
4/25 金	北アルプス 蝶ヶ岳	男	58	負傷	滑落	単独で常念岳から蝶ヶ岳に向けて縦走中、滑落。負傷
4/26 土	南佐久郡川上村 天狗山	女	53	負傷	転倒	2人パーティで天狗山山頂に向けて登山中、バランスを崩して転倒、負傷
4/26 土	中央アルプス 極楽平	女	64	負傷	転倒	2人パーティで極楽平付近をバックカントリー滑走中、転倒、負傷
4/26 土	北アルプス 涸沢	男	60	死亡	発病	単独で涸沢に向けて登山中、発病により行動不能になり、死亡
4/26 土	下伊那郡阿智村 大川入山	女	61	負傷	転倒	3人パーティで登山口に向けて下山中、バランスを崩して転倒、負傷
4/27 日	北アルプス 蝶ヶ岳	男	62	負傷	滑落	2人パーティで横尾から蝶ヶ岳に向けて下山中、女性が滑落。救助に向かった男性も滑落し、それぞれ負傷
		女	61	負傷	滑落	
4/27 日	北アルプス 白馬乗鞍岳	男	50	負傷	滑落	単独で天狗原付近をバックカントリー滑走中、バランスを崩して滑落、負傷
4/27 日	北アルプス 岳沢	男	57	無事救出	道迷い	単独で西穂高岳から下山中、道に迷い、行動不能に